

高校公民プリント（過去問類似）
公共、倫理（2025年～の共通テスト本試験）
No.4

名前

得点

/10

問1 世俗的な美醜や善悪、あるいは生と死といった対立する価値基準はすべて相対的なものにすぎず、自然の観点から見ればあらゆるものは等しく一体であるとする、道家の思想家が説いた考え方を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 無為自然 2. 兼愛非攻 3. 王道政治 4. 万物斉同

問2 和辻哲郎は著書『風土』において、人間の精神構造が自然環境によって規定されると論じた。彼は、ヨーロッパに見られるおだやかで従順な自然を「牧場型」と呼んだのに対し、日本を含む東アジアに見られる、湿潤で恵み豊かであるが、同時に台風や洪水などの激しい暴威を振るう自然環境を何型と呼んだか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. モンスーン型 2. 牧場型 3. 砂漠型 4. 台風型

問3 近代市民社会において確立された、個人の個性や属性にかかわらず、すべての人をルール上等しく扱い、スタートラインの均等を図ることで自由な競争を保障しようとする平等のあり方を何というか。のちに、資本主義の発展に伴う貧富の差の拡大に対処するため、国家が介入して実質的な格差社会の是正を目指す動きへと発展する契機となった、初期の平等の概念である。

（2025年 全国公立入試 類似）

1. 結果の平等 2. 実質的平等 3. 形式的平等 4. 機会の平等

問4 人間の本性を悪と捉える思想において、人々が欲望のままに争うのを防ぎ、社会秩序を維持するために、聖人が定めて後天的に学習し身につけるべきとされた客観的な社会規範を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 智 2. 礼 3. 仁 4. 義

問5 経済的格差を是正し所得の再分配を図るため、課税対象額が大きくなるに従って、より高い税率を適用する課税方式を何というか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 累進課税制度 2. 総合課税制度 3. 比例課税制度 4. 逆進課税制度

問6 人工知能（AI）やビッグデータを積極的に活用し、仮想空間と現実空間を高度に融合させることで、経済発展と社会的課題の解決を両立する未来社会のコンセプトを何というか。この社会の実現に向けては、利便性の向上だけでなく、個人の行動追跡による監視や人権侵害といった倫理的課題への対策も求められている。（2025年 全国公立入試 類似）

1. Society 5.0 2. Society 4.0 3. Society 3.0 4. Society 2.0

問7 社会の土台となる物質的生産活動や経済体制を「下部構造」とし、その上に構築される政治、法律、宗教、そして文化芸術などの精神活動を「上部構造」として、前者が後者を決定・規定するとした歴史観を提唱した、エンゲルスとの共著『共産党宣言』などで知られるドイツの思想家は誰か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. ラサール 2. フーリエ 3. オーウェン 4. マルクス

問8 著書『アナーキー・国家・ユートピア』において、個人は自らの身体や正当に獲得した財産に対して絶対的な支配権を持つという考え方に基づき、国家の役割を国防や治安維持などの最小限に限定すべきだと主張した、アメリカの哲学者は誰か。（2026年 全国公立入試 類似）

（2026年 全国公立入試 類似）

1. ノージック 2. ウォルツァー 3. サンドル 4. ロールズ

問9 日本の国税のうち、個人の所得に対して課され、課税対象額が大きくなるほど高い税率が適用される、所得再分配機能の中心的な役割を担う直接税は何か。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 所得税 2. 法人税 3. 贈与税 4. 相続税

問10 著書『方法序説』において、方法的懐疑を通じて「私は考える、ゆえに私はある」という哲学の第一原理に到達し、理性による論理的推論を重視して近代合理主義哲学の基礎を築いたフランスの哲学者は誰か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. パスカル 2. スピノザ 3. デカルト 4. ベーコン